

読書バリアフリー研究会 アンケート回答 (2015\_10\_24 熊本会場)  
 ~みんなに読む喜びと楽しさを伝えよう~

参加者 38、アンケート回収 34

1. この講座をどちらでお知りになりましたか。

新聞・雑誌	1	
ちらし・DM	9	
友人・知人の紹介	11	
ウェブサイト・ブログ	2	当財団 HP1
メーリングリスト	1	
その他	9	学校 5、司書部会 3、図書館 1
未記入	1	
合計	34	

2. 今回の講座の満足度をお聞かせ下さい。

満足	やや満足	やや不満	不満
28	6	0	0

その理由をお聞かせ下さい。

満足の理由
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校図書館がどうあるべきか考えさせられました。</li> <li>・より具体的な資料を見ることができたので、学校にももっとアプローチをするきっかけになった。</li> <li>・改善を重ねて簡単になっているのがわかった。</li> <li>・無料でいいのか？というくらい素晴らしい講演でした。ちょうど研修会にて、図書室からの支援について行う予定だったので勉強になりました。実践例、解決に向けての方法、実際に活用できる本の紹介など、知りたかったこと以上にたくさんの知識を得ることができました。ありがとうございました。</li> <li>・学校図書館に勤めています。原因や理由は私にはわからなくても、現実として、他の集団と同じように行動がとれず、同じ時間では次に進めない子どもが図書室の常連として増えて来ています。学校の規則通りに過ごせない子どもを図書室で過ごさせるのですから、子どもにかかわって、その理由なり事情を伝える（他の子どもたちや職員に対して）必要性が出てきています。必ずしも今回の事例ばかりではないとは思いますが、多くの点で重なりを感じました。読書環境を変えることで、子どもが変わる可能性が見いだせた点で、とても有意義な講演会でした。</li> <li>・学習障害についての話がよかった。本人にとって、どんな風に見えるのかがよく分かり理解できた。</li> <li>・具体例や実物を提示しての講座でしたので、とてもわかりやすく今後どうしたらいいのか、どんなことができるのか考える機会となりました。ありがとうございました。</li> <li>・小学校の学校司書です。「マルチメディア DAISY 図書」言葉だけは知っているけど、具体的にどういふものか知りたかったのでこの機会に知ることができてよかった。学習障害の理解もできていなかったことに気づけた。もう少し勉強していこうと思った。支援学級の本に興味を示さない子どもたちに、どういふ本をすすめたらいいか悩んでいた。まずはその子の特性を知り支援していきたい。今日の講座でたくさんのヒントをもらいました。</li> <li>・学校司書の立場上、特別支援に役立つ内容がたくさんありました。成松先生の協働に関する考え方がとても大切だと思います。私たちが児童の困難（障害）に気づき、それを乗り越えるための手立てが、とても小さなことで変えられることに気づきました。</li> </ul>

- ・今回は私用があり午前中のみ参加となりましたが、今まで知らなかった情報を得ることができました。参加申し込みをしてよかったと思いました。早速、今、担任している読書が大好きな子どもに（肢体不自由があるため、大人の読み聞かせで楽しんでいる）何か反映できればと思っています。
- ・特別支援学校で教員です。昨年より図書を担当していますが、DAISY 図書をどのように活用するか、どのように校内の他の職員に知らせて活用して貰えるようにするかが課題だと感じていました。今日のお話を聞いて、どうやって職員に働きかけていくかを考えることができました。ありがとうございました。
- ・マルチメディア DAISY はよく目にするのですが、その他の DVD（音声ガイド付）など、学校等での教育展開に活用できるアイデアをいただきました。（成松先生）
- ・河野先生の児童の様子、テスト結果等思い当たることが多く、もう少し詳しく知りたいケースばかりでした。資料を教えていただいたので調べさせてもらえそうです。
- ・児島先生の学級図書館での実践、とても役に立つアイデアがあり実践できそうです。
- ・3 つの講座ともに興味深い講座でした。現在の教育現場や図書館において必要な学びの機会をいただいていると思っています。実際に研修を受けさせていただいたおかげで現場によりよく還元するための具体的な新しい方法を見つけることができました。DAISY 図書は子ども達の未来を明るくする可能性を持った心ある電子媒体だと思います。私自身も学びを重ね、新たな活用方法を考えていきたいと思っています。
- ・河野先生の話聞きながら、図書館に来る特別支援クラスの子の顔が浮かびました。週に何度も来ていますが、本を選ばずに帰っていくことが多いのは、ディスレクシアが原因なのかなと思い当りました。今日聞いた情報を支援の先生と共有します。まずはスリットとカラーのクリアファイルを用意します。
- ・知識がなく誤解していた（読み書き障害等）。ご本人が「ずっと努力不足だと思っていた」と言われたところ、ショックでした（毎日図書室に来ていた子が実はそうだったと聞いて）。「字が大きく、少なく、絵がいっぱい載っている本が読みたい」というのを、中学生なのにこれ位読んだらと分厚い本を毎回すすめていた…。反省と共にこれからの役に立てようと思います。ありがとうございました。
- ・今まで言葉は知っていても、よく理解していなかったことが、成松さんや河野さんの話でよく分かりました。また児島さんの話で実践を踏まえてより詳しく理解できました。ありがとうございました。
- ・iPad 等でも活用できることを知り、すぐ実践できそうだから自分でもやってみたい。
- ・講座の構成が適切で、基本的認識や実践事例、具体的活用方法をそれに資する媒体についての理解とセットでの効果的な学習機会となっていた。また、学級担任、学校図書館関係者、公共図書館関係者がそれぞれの立場にあわせて考え、今後何ができるか何をすべきかを探る格好の場となった。
- ・学校司書の現場でモヤモヤしているところがすっきりしました。（読まない×→読めない○ 子どもの理解）  
バリアフリー資料を実際に体験できて、すごくよかった。
- ・デイジーの存在は知っていましたが、それを利用すべき人々もいることはわかっていましたが、特別な人が使うもので、今、私が関わっている学校には不要なもの…と考えていました。デイジーのみでなくても、実は今、必要としている児童がいるのかも…と胸にせまるものがありました。意識化していただきました。
- ・読解力の弱い子どもたちをどうにか支援して、授業についていけるようにしてあげたいと思っていましたが、子どもたちを引き上げるのではなく、子どもたちのニーズに合わせた、子どもたちに寄り添った支援をすることが大切なことなのだと気づきました。読み書きが学習ではない、知識を得ることが学習ですという言葉が心にしみました。子どもたちに合った支援を考えていきたいと思っています。ありがとうございました。
- ・学校に勤務していますが、様々な困難をかかえている子どもたちがいること、この子どもたちにもその子の実態に応じた支援として、読書の楽しみを提供することの大切さがよく分かりました。マルチメディア DAISY を学校にもぜひ入れてほしいと思いました。H28 年度から障害者差別解消法が施行されるので、その対象となる子どもたちにぜひ提供できるような、施設、設備、またできる所からやっていきたい。バリアフリーについて、学習障害について、学校図書館についてと、わかりやすい流れでした。

- ・図書館に勤務しています。支援学校の生徒さんが来られた際に「この生徒は本は読めないから」と先生から言われて、何かできることはないかと考えていました。この研究会は、このことにとっても参考になると思います。これから何ができるかを考えていこうと思います。
- ・長い間専業主婦でしたが2年前から幼稚園に勤めています。森都心プラザの図書館を利用した時、今日の講座のチラシを見ました。幼稚園に勤め出して（その前から知りたいと思ってはいましたが）発達障害について勉強しています。講座の中に「学習障害って何だろう」という河野俊寛先生のお話があり、ぜひ聞きたいと思い受講いたしました。「読書」という視点から発達障害について知ることができ、大変勉強になりました。児島先生のお話もとても分かりやすく、学校図書館の可能性を強く感じました。バリアフリー図書については、初めて知ったことが多かったです。とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・鹿児島の公共図書館から来ました。普段障害のある方が来館されることがほとんどなく、図書館の本はそのような方々にとって、必要とされていないのではと思っていましたが、バリアフリー図書の存在を知り、障害の個人差についても理解を深めることが大切だなと感じました。
- ・あまりお話を聞く機会の少ない内容でした。
- ・特別支援学校の図書館（室）はひどい現状です（会議室と兼用、専任で図書の業務ができないなど）。みんないろいろ悩みながら図書の仕事をやっているのです、とても参考になりました。
- ・資料の紹介もより詳しくご説明して下さい、ディスレクシアの特徴・支援もとてもよくわかった。また学校図書館での取り組みからも、これからこういった取り組みを行うといいか多くのヒントをいただいた。
- ・未記入1

### やや満足の理由

- ・障害のある子どもたちの、実態の理解と支援の仕方など、三人の先生方の話で大変よく分かりました。私は学校図書館に勤務していますが、特に児島先生のお話は感動しました。資料と子どもをつなぐ「人」の存在の大切さを大事に、今後に生かしていきたいと思います。本日はありがとうございました。
- ・各先生方のお話がどれも興味深く、とても勉強になりました。私は学校司書をしており、小・中学校合わせて5校受け持っています。どの学校にも特別支援学級があり、本の提供等を行っています。しかし、自分のやっていることが単調のような気がしており、どういったことを今後行っていけばいいのかと思っていました。少し悩みが解消されました。ただ、仕方がないかとは思いますが、時間が短く、もっと聞きたいと強く感じました。
- ・財団の活動、また、他の講師の方々の地道な活動を知れたことはとてもよかったです。
- ・実際に書籍等が展示されていてよかった。
- ・重度心身障害児療育に携わっていますが「気づき」をたくさんいただきました。「考え続けて」いろいろと取り組んでいこうと思います。
- ・途中からの参加になってしまい申し訳ありませんでした。学習障害のある子どもたちにも読書を楽しんでほしいと思い、手立てができたらと思っています。マルチメディアを見てみたいと思います。
- ・午前中仕事のため最後の発表のみしか聞けなかったため。河野先生のお話を聞けなかったのは残念でした。
- ・学習障害などおぼろげにしか知らなかったが、とてもわかりやすく教えていただいた。読書のバリアフリーのために、早速実践できそうなことが色々あったので、週明けからがんばります。ありがとうございました。

### 3. その他、お気づきの点がございましたら何でもお聞かせ下さい。

- ・伊藤忠さんの文庫支援には大変お世話になりました。ありがとうございました（20年程前です）。これからも子どもたちの読書環境整備のためにがんばって下さい。
- ・開催のお知らせが流通しておらず、1週間前に人伝てに知りました。支援学級のある学校にはポスターなど送ってもよかったですと思います。
- ・支援学校には全配布ということでしたが、学部内で留まっているのか、知らなかったです。学校に戻って確かめてみます。
- ・支援学校で図書室がない…身につまされます。司書配置もですが、図書室設置を義務にしてほしいですね（努力義務ではなく）。
- ・通常学級にも困り感のある生徒はたくさんいます。障害のあるなしに関わらず、Ver.BLUEが普及することを願っています。
- ・今日の講座はとてもよかった。私たちだけ聞くのではもったいなかった。
- ・今回の研修は、もっと広報が必要だったのではないかと考えます。参加者が少ないことに、とても残念に思いました。
- ・学校においてとても問題となっている要支援の児童、生徒に具体的なアプローチ（方法）がよくわかり、自校での取り組みに活かそうです。今後、この事業がさらに注目されると思います。大変すばらしい研修でした。ありがとうございました。
- ・障害の種類に、聴覚障害を加えていただきたい。顕れる弊害としては、言語を修得することが、困難なために言葉の意味の認識に限界が生まれているように感じます。
- ・ありがとうございました。
- ・伊藤忠記念財団さんの社会貢献が、読書バリアフリーで大変良かったです。
- ・小・中学校の司書部会はなかなかこれだけの先生に来ていただいて、研修する予算がありません。公共図書館で企画していただくのととてもありがたいです。学校司書も勉強したいと思っています。これからもこのような企画をしていただくとありがたいです。今日は本当にありがとうございました。
- ・いろいろな準備などきちんとされていて、気持ちよく受講させていただきました。
- ・なかなか遠方には行きたくても行けないことが多いので、九州まで来ていただいて研修会を開いていただけるとは大変ありがたいです。今回はじめてバリアフリーの資料について勉強しました。本当にありがとうございました。今後よろしくお願いします。
- ・今回長崎から参加しました。恥かしながら「読書バリアフリー研究会」の存在を今回初めて知りました。長崎でも開催されたこともあったのでしょうか。県内や各市町村で図書の研究会（学校）はありますが、一般的な図書館の取り組みや発表が多く、特別支援学校や発達障害児に対する図書支援についてはほとんど聞きません。でもこのような取り組みが長崎でも広がってほしいと思いました。また今回「平日ではない」という理由から、出張が認められず、交通費+宿泊代が自腹での参加です。平日の開催も考えていただけたら…出張や外勤等も認められるのでは…と思いました。
- ・昨年に続き、2回目の参加になります。先日、図書館でも特集を行い、現在常設コーナーを作り、デイズ他、バリアフリー資料を展示していますが、まだまだ貸出にはつながっていないところがあるので、今日の研究会から得たヒントをもとに、これからもより支援できるような人々と協働しながら広げていきたいと思っています。
- ・マルチメディア DAISY や iPad を活用してみたいと思いました。
- ・今日は勉強になるお話をありがとうございました。今後に生かしていきたいです。
- ・具体的な事例をもっと知りたかったです（時間の制約があつて仕様がなとは思いますが）、紹介いただいたHPや書籍も参考にさせていただきます。ありがとうございます。
- ・矢部、中村両氏のコンビネーション!?!が和ませてくださいました。ありがとうございました。
- ・未記入 15